

【経尿道的結石破砕術】 入院診療計画書

疾患名
診断群分類

主治医
看護師

薬剤師
栄養士

ID
氏名

病棟(病室):

	1月1日	1月2日		1月3日	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日
	入院日(手術前日)	手術当日(前)	手術当日(後)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
目標	不安なく手術に臨める	術後合併症が起こらない 痛みがコントロールできる		歩行ができる	退院に対して 不安がない			
内服	持参薬を確認します 寝る前に下剤を飲みます 							
点滴注射	点滴を開始します ▶		点滴を終了 します				
検査				採血が あります 				
観察	検温します(毎日) 尿量を測ります(毎日)							
処置	爪切り、ひげそりをして下さい ストッキングの採寸をします 指輪等は自身で保管してください マニキュアは除去します	浣腸をします IDバンドをつけます 入歯・金属類を外します 弾性ストッキングをはきます	手術室で尿の管を入れます 状態をみて傷に管を入れま 酸素吸入します	状態をみて 尿の管を抜きます 状態をみて ストッキングを脱ぎます				
食事	必要に応じて栄養士の訪問が あります 24時より食事摂取できません 	6時より水分摂取できません 	帰宅後3時間で水分摂取 できます 	朝から食事が できます 				
清潔				尿の管が抜けたら 入浴できます 				
排泄			ベッドの上で排泄します					
安静	院内自由に歩けます 		ベッドの上で安静にします 	歩行できます 				
説明指導	外来で手術について医師より 説明があります 入院生活、手術の流れについて 説明があります 薬・食事について説明 麻酔科医が訪問します 術後お部屋が変わることがあります				薬の説明を します 退院後の生活 について説明します	術後3日から5日の間で 退院できます		
症状				総合評価 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし				
本人・家族の要望				特別な 栄養管理の 必要性	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	日常生活能力	<input type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 介助が必要な状態です	
看護計画等						認知機能	<input type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 不安定な部分があります	
						気分・心理状態	<input type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 不安定な部分があります	

本人氏名
親族又は代理人氏名 続柄:

説明日 西暦 年 月 日 主治医氏名